



特集 人が集まり、笑顔が集まるまちへ！



入間市駅周辺の中心市街地では、地域の事業者や市が主体となり、「まちの賑わいを生み出そう」とさまざまな取組を進めています。「人が集まり、笑顔が集まるまち」へ歩みを進め、地域とともに進めている取組と、事業者の声を紹介します。

皆さんも一緒に入間市を盛り上げましょう！



なぜ「まちの賑わい」が必要なの？

賑わいは、まちの元気のバロメーター！そのまちの魅力や活気を市内外に発信できる大切な力となります。「まちの賑わい」は、単に「人がたくさんいる」という一過性の状態ではなく、「持続的に人々を惹きつけ、生産・流通・消費が続く仕組」のことを指しています。

まちの魅力を高めるためには、人々が気軽に集まり、交流できる場をつくり、一人ひとりが「幸せだな」、「楽しいな」と感じていただくことが大切です。



まちに「賑わい」と「魅力」を生み出す！中心市街地活性化事業

まちに「賑わい」と「魅力」を生み出すためには、市民の皆さまが自分のまちに愛着をもち、訪れる方にも「また来たい！」と思っていただけるようなまちづくりが必要です。

その実現に向けて、入間市駅を含む周辺の商店街等をひとつのエリアとして有効に活用し、さまざまなイベントを実施しています。

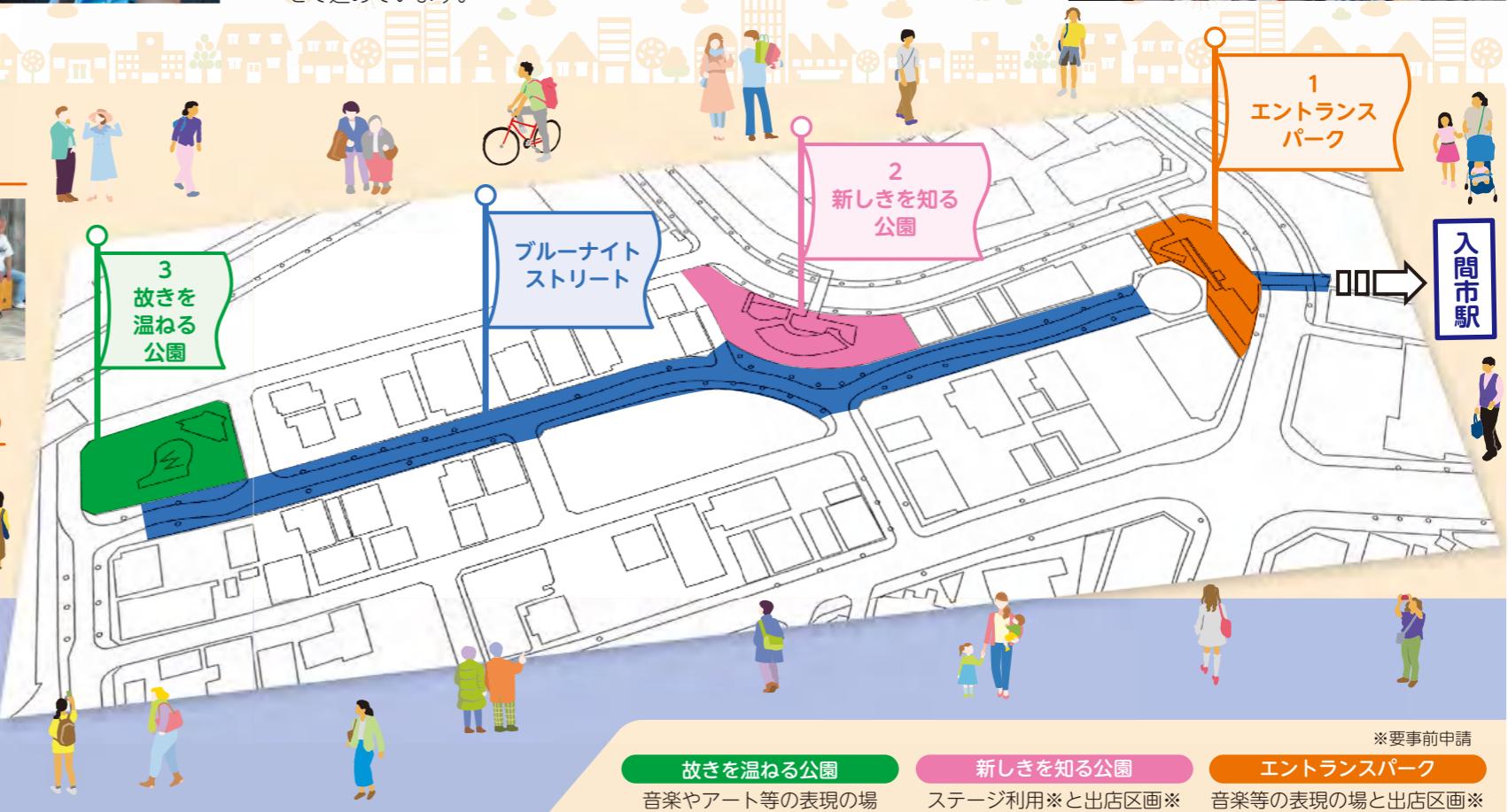
そのようなイベントを通じて、「この場所はワクワクする」、「ここ面白い」、「ここでの出会いが楽しい」と感じた人たちが集まります。その結果、まちの賑わいと魅力が育まれ、地域の経済・文化・社会活動がより活発化し、商業施設や小売店の経営支援、空き店舗解消にもつながります。

この取組を「中心市街地活性化事業」として、地域の商店街、事業者、市が力を合わせて進めています。



「やってみたい」がまちを動かす。 「チャレンジエリア」～駅前をあなたの夢の舞台に～

まちの魅力を高める取組のひとつとして、西武入間ペペからまるひろ入間店をつなぐ通称「まるべ通り」内のエリアを有効に活用し、「何かを始めたい！」、「自分の想いをカタチにしたい！」といった皆さまの夢への挑戦を応援するエリアを設けました。あなたのチャレンジが、まちをもっと元気に、賑やかにします。



出店・ダンス・音楽・アート…誰でも自由に表現できる

気軽に利用できる空間をつくることで、誰でもやりたいことを、無料で実現できる舞台です。

※飲食物販、ダンス、音楽、演劇、アート展示、ワークショップなど

※利用時間、音響機器の使用制限など、利用に関して実施要領を定めています

ブルーナイトストリート

西武入間ペペ前の「大将陣橋」からチャレンジエリア内の故きを温ねる公園までの商店街所管の街路灯電球を青色LED電球に交換しています。

夜になるとチャレンジエリア内を青く照らし、幻想的な雰囲気を演出しています。



故きを温ねる公園
音楽やアート等の表現の場

新しきを知る公園
ステージ利用※と出店区画※

エントランスパーク
音楽等の表現の場と出店区画※

※要事前申請

「もっとまちを盛り上げたい！」

チャレンジエリア出展者の声



出店および音楽イベント主催 田村 有紀さん(PIT Green Tea County)

6月にキッチンカーでアメリカンパイの販売と、ステージを活用した音楽イベントで利用させていただきました。「新しきを知る公園」は、雰囲気が良く、音楽の文化があった場所のように感じています。かつて開催された音楽イベント「ハイドパークミュージックフェスティバル」をつくり上げたまちの“レジェンド”と学生たちとのステージイベントや、Johnson Air Base 時代を記録した写真の上映など、まちの財産を風化させない活動ができたらと思います。引き続き、未来のまちづくりのヒントとなるように、ステージを活用させていただきたいと思っています。

「いるまオクトーバーフェスト」主催 間野 稔さん(ハザマダイナー)

入間市は、ドイツのヴォルフラーツハウゼン市と姉妹都市なので、いつかドイツにまつわる盛り上がるイベントを開催したいと思っていました。今年、念願の「オクトーバーフェスト」を開催することができ、皆さんの笑顔をたくさん拝見できました。また一緒に美味しいビールで乾杯しましょう！



ドリップコーヒーとチーズケーキの販売 鈴木 友也さん(左)、木村 悠真さん(右) (still)

私たちは、旧野田中学校出身で、創業してまだ日が浅く、テント出店で多くの人に知ってもらいたいと思っています。イベント参加となると出店料がかかるので、市が駅前のスペースを無料で貸してくださるのはありがたいです。地域に貢献をしていきたいので、知り合いを巻き込みながら、複数の出店者を集めて、もっと入間市を盛り上げていきたいです。



野菜の販売 武蔵野どう農園
須田 淳二さん



「何かを始めたい」、「自分を表現したい」、「みんなに知って欲しい」、そんな想いをカタチにできる場所が「チャレンジエリア」です。あなたの「やってみたい！」でまちをもっと元気にしませんか。

詳細は
こちら
から!



随時、利用受付中!
市内・市外在住問わず利用が可能です。積極的にご利用ください!

地域の力を集めた入間市駅前の賑わいづくり

人が集まり、まちが賑わうためには、継続的な取組が必要となります。「まちを元気にしたい！」という想いをもつ業種も全く異なる企業や団体が力を合わせ、入間市駅前で、夏と冬の年2回定期的にイベントを開催し、賑わいづくりを行っています。

入間市駅前横丁

ハートウォーミングいるまハッピークリスマス2025

日 12月20日(土)13時～18時

場 入間市駅南ロロータリー

内 キッチンカー出店、ワークショップ、
ストリートミュージック、クリスマスデコレーション他

共催:入間市、入間市観光協会、入間市文化創造ネットワーク、飯能信用金庫

協力:カネパッケージ株式会社、武蔵塗料株式会社、farm enn.、

西武入間ペペ、入間ガス株式会社、

埼玉県立入間わかくさ高等特別支援学校、西武鉄道株式会社、

いるまんなか協議会



「まちを元気にしたい！」イベント共催事業者の声



入間市文化創造アトリエ・アミーゴ(入間市文化創造ネットワーク)
館長 水村 雅啓さん

入間市文化創造アトリエ・アミーゴでは、入間市駅前でのイベント企画・運営を行っています。「あのイベントに行けば、誰かに会える。」そういったことから、徐々に「あの場所に行けば」「入間市に行けば」と賑わいそのものが広がっていくと考えています。理想は恒常的に人が集まり、笑顔が集まる場所になります。これからもさまざまな仕掛けを入間にしていきたいと思います。

飯能信用金庫

地域支援部地域活性化推進グループ 調査役 吉野 信明さん(左) 黒須支店 支店長 加浦 基光さん(右)

「継続的なまちの賑わい」という入間市の課題解決を、地域企業である私たちが行っていくことが重要です。「地域のために、地域企業が頑張る。」これができるとサーキュラーエコノミー(循環経済)に繋がり、入間市全体に活気があふると考えています。これからも、飯能信用金庫は、地域貢献のためにさまざまな企画を進めていきます。地域支援部が企画を練り、支店が地域と深くつながっていくことで、地域を盛り上げ共感の輪を広げていきたいと思っています。



地域とともにチャレンジ!



人が集まり、笑顔が集まるまちへ歩みを進め、まちの魅力や持続性がある賑わいを生み出すことが必要です。
入間市には、まちを「盛り上げたい」「元気にしたい」という想いをもつ事業者、市民がたくさんいます。これからも、地域とともに賑わいのあるまちとなるようチャレンジを続けていきます。

問 商工観光課

